

ACCESS

秋田へのアクセス



航空

東京(羽田)	約1時間5分	秋田空港
大阪(伊丹)	約1時間20分	
名古屋(中部国際)	約1時間25分	
札幌(新千歳)	約55分	
東京(羽田)	約1時間10分	
		大館能代空港

※秋田空港から秋田駅まではリムジンバスで約35分



新幹線

新函館北斗	最速3時間34分	秋田駅
仙台	最速2時間5分	
東京	最速3時間37分	
名古屋	最速約6時間	
新大阪	最速約7時間	

MAP

県内臨床研修病院マップ



MEDICAL RESIDENCY HOSPITAL

IN AKITA

GUIDE BOOK 2025

秋田で始まる自分の未来。



秋田県臨床研修病院ガイドブック 2025

〈お問い合わせ先〉

秋田県臨床研修協議会事務局(秋田県庁医療人材対策室内)

〒010-8570 秋田市山王4丁目1-1

TEL 018-860-1410 FAX 018-860-3883

E-mail ishikakuho@pref.akita.lg.jp

URL <https://common3.pref.akita.lg.jp/ishikakuho/student>



秋田県臨床研修協議会



症例数多数かつ
手厚い指導！



一人ひとりを
大切に育ててくれる。



いい温泉が
たくさんあります！



研修医数が
ちょうどいい！



医療スタッフや
患者さんが優しい！



雪国文化を
体験できる。



患者さんが優しい！



ごはんやお酒が
おいしい！



携わる全ての方々が
優しいです！



お祭りがたくさん！



超高齢化社会の最前線で
勉強できます。



研修医が
日々切磋琢磨しています！



先輩研修医に
聞きました！

ここが秋田の 研修のいいところ！



基本的な手技を
たくさん経験できます！



美しい自然と
美味しい食事が
たくさんあります。



魅力的な観光地が
たくさんある。



美味しい食事が
1年中楽しめる！



ウィンタースポーツが
盛んです！



おいしいご飯と
温泉を堪能できる！



他の病院の研修医と
交流できます。

四季折々の
美しい景色が見られる。



指導医が
熱心で優しい！



症例を独り占めして
深く追求できる。

海沿いを
ドライブできる！



幅広い症例を
経験できる！



秋田弁が
少し分かるようになる！



研修もプライベートも
充実できるね！



季節ごとのイベントが
目白押し！

秋田大学医学部附属病院

県内唯一の特定機能病院として、良質な高度医療の提供と優れた医療人の育成、世界に発信する研究を行っています。また、国内有数のシミュレーション教育センター、高度救命救急センター、総合診療医センター設置など、県民医療の中核・拠点としての機能と教育・研究機能をますます強化しています。ISO9001認証のアップグレード、ISO 15189の認定取得などより快適な診療環境の整備と、安全で高度な医療の提供に努めています。



病院概要

- 一般病床数 577床 ●精神病床数 36床 ●感染症病床数 2床 ●診療科数 34科 ●休診日 土日祝日、12/29～1/3
- 外来患者数 961人/日 ●入院患者数 482人/日 ●救急患者数 7,064人/年 ●救急搬送数 2,606人/年
- 指導医数 156人 ●1年目研修医 3人 ●2年目研修医 5人



研修医

1年次 寺澤 杏奈
(長野県生まれ／秋田大学出身)

指導医

医学教育学講座 長谷川 仁志
(秋田県生まれ／秋田大学出身)



▲広い研修医室には電子カルテもあります。 ▲心臓腹部超音波講習会の様子。

指導医からのメッセージ

当プログラムの最大の特徴はオーダーメイド研修です。この2年間で何を極めたいかを考え、攻めの研修を考えている人には良いプログラムです。県内最多の指導医がマンツーマンで指導にあたり、将来の専門分野のみならず、総合診療部における外来研修、たすき掛けの県内基幹病院や東京科学大学病院救急研修などファーストタッチを行う機会も多いです。国内有数のシミュレーション教育センターも利用でき、知識と技能の両者をバランスよくレベルアップできます。

先輩からのメッセージ

豊富な診療科から専攻科を見据えたオリジナルの研修ができる！

この病院を研修先に選んだ理由

豊富な指導医のもとで、自分の勉強したい診療科を重点的に研修でき、夜間・休日の救急外来は救急科の医師とともに診療に当たれる点が魅力的だと感じました。一年次は着実に実力を身に付けつつ丁寧なフィードバックを受けられる環境で研鑽を積み、二年次は東京科学大学や県内の関連病院でたすき掛け研修を行うことで、一年次で身に付けた実力と考察力を実践で、さらに成長させるというステップを踏むことができると考えました。また、学会発表や論文の執筆などの機会も豊富であり、アカデミックな医師を目指す私にとっては最適の研修病院だと考え、当院を選びました。

研修生活について

救急外来は、当直3回／月、日直1回／月です。長時間勤務や、土日

の病棟回診はなく、仕事に追われすぎることなく、じっくりと自己学習をしたり、論文を読んだりする時間も確保できます。また、連休も取得できるため、趣味である旅行にも度々出かけています。国内・国外の学会にも参加する機会も頂きましたが、そのための準備の時間も十分に取れるライフワークバランスです。

病院見学はここを見て

「救急外来での研修医の働き」だけでなく救急医からどのようなフィードバックを受けているのか、どれだけ手厚い指導を受けているのかをぜひ感じてください！

○研修ローテーション一例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	専門診療科(自由選択)	内科					救急	外科	小児科	産婦人科	精神科	
2年次	内科	地域医療					自由選択					

お問い合わせ先・担当

総合臨床教育研修センター 〒010-8543 秋田市広面字蓮沼44-2 FAX.018-884-6457

☎ 018-884-6233 ✉ kenshuu@hos.akita-u.ac.jp

URL: <https://www.hos.akita-u.ac.jp/departmentlist/cmet/>



市立秋田総合病院

令和4年10月に新病院へ移転し新しく生まれ変わりました。手術支援ロボット「da vinci」「Mako」、高精度放射線治療機器「Radixact」が導入され、新しい技術と安全な医療の提供を行っています。医療圏内唯一の結核病床18床を備えている急性期型病院であり、秋田県がん診療連携推進病院・肝疾患診療連携拠点病院・基幹型認知症疾患医療センターなどの指定を受け、中核医療機関として期待されています。また、小児科初期診療として夜間・休日診療を行っています。



病院概要

- 一般病床数 333床 ●精神病床数 45床 ●感染症病床数 4床 ●結核病床数 14床 ●診療科数 27科
- 休診日 土日祝日、12/29～1/3 ●外来患者数 960人/日 ●入院患者数 306人/日 ●救急患者数 17,146人/年
- 救急搬送数 3,317人/年 ●指導医数 72人 ●1年目研修医 6人 ●2年目研修医 6人



指導医

脳神経内科 大川 聡
(秋田県生まれ／秋田大学出身)

研修医

1年次 神林 沙紀
(秋田県生まれ／秋田大学出身)



▲ICLSなど、研修会も豊富です ▲豚皮を用いた縫合実習

指導医からのメッセージ

当院では、「自立した医師」へ成長できるよう段階的な指導を心がけています。1年目は特に大切な時期と捉え、知識やノウハウをしっかりと身につけられる環境を整えており、臨床医としての「軸」を築くことが目標です。2年目からは、より自主性を重んじた指導を行い、自分の力で課題を解決し次のステップへ進めるようサポートします。もちろん、進み方は人それぞれ。皆さんのペースに合わせて柔軟にカリキュラムを調整できるのも当院の強みです。当院での研修を通じて、ぜひ一緒に学び、挑戦し、成長していきましょう！

先輩からのメッセージ

着実にステップアップして実りある2年間で！

この病院を研修先に選んだ理由

①学生実習で5週間お世話になり、ここで研修するイメージを具体的に持つことができたから。②先生方もスタッフの皆さんもとても優しく雰囲気が良かったから。③市立の病院で様々な生活背景の患者さんが来院されるので、地域医療の勉強になると思ったから。④診療科が充実していて、精神科病床も有しているから。⑤一人にならない当直体制に魅力を感じたから。…などなど、総合的に考えて当院を選びました。約10ヶ月経った今、ここにして良かったと心から思っています。

研修生活について

平日は大抵17～18時に業務を終えます。診療科にもよりますが、土日はいずれかの午前中に回診などの病棟業務を行うことが

多いです。1年目は副直(17～22時)、2年目は当直(17～8時半)に月4回入ります。希望すれば回数を増やすことも可能です。とても相談しやすい環境なので一人で不安を抱えることはなく、楽しい研修生活を過ごしています。

病院見学はここを見て

特に研修医のいる科がおすすめです。休憩時間は研修医室でお話ししましょう。研修の雰囲気を肌で感じていただきたいので、いつでも気軽にいらしてください！お待ちしております。

○研修ローテーション一例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科					麻酔科	救急	外科	小児科			
2年次	産婦人科	精神科	地域医療				自由選択					

お問い合わせ先・担当

総務課庶務係 〒010-0933 秋田市川元松丘町4-30 FAX.018-866-7026

☎ 0570-01-4171 ✉ ro-homn@akita-city-hospital.jp

URL: <https://akita-city-hospital.jp/recruit/clinical-training/>



秋田赤十字病院

当院は大正3年に設立後、地域の基幹病院として、現在31の診療科を標榜しています。救命救急センターでは3次救急医療の中枢的医療機関の役割を担い、そのほかにも、県内唯一の総合周産期母子医療センター・神経病センター、県政策医療、ドクターヘリ基地病院の機能を有し、地域社会の要請に応え、日本赤十字社の使命である災害救護活動にも取り組んでいます。また、臨床研修の質を評価するNPO法人卒後臨床研修病院評価機構の認定施設です。



病院概要

- 一般病床数 480床 ●診療科数 31科 ●休診日 土日祝日、創立記念日(7月1日)、年末年始(12月29日～1月3日)
- 外来患者数 742人/日 ●入院患者数 380人/日 ●救急患者数 16,962人/年 ●救急搬送数 3,423人/年
- 指導医数 84人 ●1年目研修医 10人 ●2年目研修医 9人

Voices!



研修医

1年次 福田 裕生
(山梨県生まれ／東北医科薬科大学出身)

指導医

救急科 中畑 潤一
(新潟県生まれ／新潟大学出身)

研修医

1年次 菅井 捷
(山形県生まれ／秋田大学出身)



▲臨床に役立つ勉強会(年50回)

▲研修医室に電子カルテ(6台)

指導医からのメッセージ

医師としての基本的な診療ができることはもちろんのこと、知識や手技だけではなく、問題を解決していく考え方を研修できる環境です。医師としてのコミュニケーション能力も養い、チーム医療のリーダー的な役割を担うことができることを目標に研修していきます。初期研修修了時には責任を持って、自信を持って患者さんやご家族に説明・対応できるようになっています。ぜひ当院でいっしょに研修していきましょう。

先輩からのメッセージ

秋田赤十字病院で楽しく充実した研修生活を送りませんか！

この病院を研修先に選んだ理由

【菅井】診療科が揃っており、指導医数や設備も充実していたからです。私は学生時代に志望診療科が決まっていなかったため、各科の研修をした上で志望診療科を決めたいと考えていました。今では外科系志望ですが、内科の勉強もしっかりできて満足しています。

【福田】救急科の見学で研修医の対応や指導体制を見て、自分もこの環境で学びたいと思いました。また研修医のうちにドクターヘリに乗れるというのも魅力でした。実際に1年研修して4月より大きく成長できていると思います。

研修生活について

【菅井】普段は17～18時には帰ることが多いです。診療科によっては土日のどちらかに朝回診があり、緊急の症例では時間外にコー

ルしてもらうこともできます。休日には好きなスポーツや研修医同士で出かけるなどして楽しく過ごしています。

【福田】救急当番は週1回程度です。準夜勤務は22時までなので多くの症例を経験でき、翌日の研修に支障をきたしません。

病院見学はここを見て

志望診療科は見ておくと良いですが、ぜひ一度救急科の見学もしてほしいです！救急科の先生たちは優しく指導熱心なので沢山教えてください。実際に働くイメージもできると思います。

○研修ローテーション一例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科(一般外来1クール含む)						外科	小児科	産婦人科	精神科	救急	
2年次	地域医療	自由選択										

お問い合わせ先・担当

人事課 〒010-1495 秋田市上北手猿田字苗代沢222-1 FAX.018-829-5255

☎ 018-829-5000 ✉ kensyu@akita-med.jrc.or.jp

URL: <http://www.akita-med.jrc.or.jp/pages/s-kensyu-1c>



秋田厚生医療センター

担当医療圏は男鹿市、潟上市、南秋田郡に及び、がん診療連携拠点病院の認定も受けています。一次・二次救急に力を入れており、救急患者数、救急車受入数は県内随一で、疾患分布、重症度に偏りがなく、地域全体を診ていると言えます。

当院の臨床研修は、救急部におけるジェネラリスト研修と、各科におけるスペシャリスト研修の融合になっています。幅広い領域で診療に必要な様々な経験が出来、主体的に診療を担当できますが、各人の希望や進路に合わせた選択が可能な体制となっています。



病院概要

- 一般病床数 429床 ●感染症病床数 2床 ●診療科数 28科 ●休診日 土日祝日、8/13～14、12/30～1/3
- 外来患者数 907人/日 ●入院患者数 353人/日 ●救急患者数 22,617人/年 ●救急搬送数 4,206人/年
- 指導医数 67人 ●1年目研修医 2人 ●2年目研修医 12人

Voices!

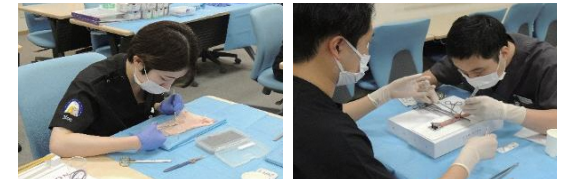


指導医

消化器外科 飯田 正毅
(長野県生まれ／秋田大学出身)

研修医

1年次 山本 柊太
(宮城県生まれ／秋田大学出身)



▲真皮縫合トレーニング

▲消化管吻合トレーニング

指導医からのメッセージ

臨床医にとって、初期研修の2年間は今後の医師としての自己形成するうえで非常に重要な期間です。将来自分が専門とする分野を決めている方も、初期研修の間に専門分野を決めようと思っている方も、初期研修期間中は医師とは何かという基本的なところをじっくり考えてもらえたらと思います。そして、プロフェッションとして医師に求められているものは何か、医学・医療の果たすべき社会的役割は何かを体験しながら医師としての人格を養って行って欲しいと思います。

先輩からのメッセージ

多くの症例を経験して、必要な知識を身に付けられる！

この病院を研修先に選んだ理由

当院は診療科が豊富である上、各診療科の指導医も充実しているため、研修期間で広い領域を研修したい自分は魅力的に感じました。また当院は秋田市北部・周辺医療圏の救急症例を担う病院であり、救急外来での研修や当直等で数多くの救急症例を経験することができます。その他、研修医向けの講義や手技のセミナーも多く開催されているため、将来どの診療科に進むにしても大切な基礎をしっかりと学ぶことが出来ます。このような研修環境に魅力を感じ当院を研修先を選びました。

研修生活について

勤務時間は診療科にもよりますが、基本的に17時～18時までで土日は休みのことが多いです。また当直明けは完全に休みな

ので、メリハリをもって働くことが出来ます。1年目は8月頃まで週3回朝講義があり、救急対応の基本を学ぶことが出来ます。講義が終了すると当直が始まります。

病院見学はここを見て

研修医がローテートしている科を見学するのがおすすめです。研修医とたくさん話をする機会を作って当院の良さを知ってもらえると嬉しいです。他にも、研修医室の広さと快適さ、食堂のおいしさ、医療スタッフの雰囲気の良いなどを見学していただければ、当院の良さを感じてもらえると思います。

○研修ローテーション一例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	オリエンテーション	内科				外科	救急	麻酔科	小児科			
2年次	産婦人科	精神科	地域医療	自由選択								

お問い合わせ先・担当

総務管理課 〒011-0948 秋田市飯島西袋1-1-1 FAX.018-880-3040

☎ 018-880-3000 ✉ akikumi@akikumihsp.com

URL: <http://www.akikumihsp.com/recruit-resident-junior.shtml>



中通総合病院

開設以来「いつでも、どこでも、だれでも」「患者の立場に立つ親切で信頼される良い医療」をめざし、365日24時間の救急医療を行っています。各診療科の連携が良く、症例数も多く、研究発表や学会発表にも積極的に取り組んでいます。新臨床研修制度以前(昭和43年～)からスーパーローテートによる初期研修に取り組んでおり、専門研修にも力を入れています。あらゆる分野で高度な医療の提供に努めており、中でも「がん」や「循環器系」の分野では県内でも先進的な医療を提供しています。

病院概要

- 一般病床数 450床 ●診療科数 26科 ●休診日 土日祝日、年末年始
- 外来患者数 636人/日 ●入院患者数 326人/日 ●救急患者数 13,795人/年 ●救急搬送数 3,049人/年
- 指導医数 44人 ●1年目研修医 6人 ●2年目研修医 8人

Voices!



研修医

1年次 永井 泰斗
(秋田県生まれ／秋田大学出身)

指導医

脳神経外科 小田 正哉
(新潟県生まれ／秋田大学出身)



▲導入研修

▲縫合トレーニング

指導医からのメッセージ

医療を行い、医療内容の充実と向上に努められる医師」を育てることを目的としています。当院には各診療科、各分野のエキスパートが多数在籍しており、症例も豊富で様々な疾患を経験豊富な指導医と一緒に病態をじっくりと考えながら経験することができます。とはいっても忙しすぎず、緩すぎず、自分に合ったバランスのとれた研修が可能であることが特徴です。研修医の先生方のキラキラとした表情を見れば納得できると思いますので是非見学に来てください。

先輩からのメッセージ

たくさん経験を積める環境です

この病院を研修先に選んだ理由

当院の研修では、自らの手で診療を学ぶ経験を重視しています。救急外来や内科の新患診察を通じて、多岐にわたる症例に触れ、問診、診察、検査、治療方針の決定まで一貫して主体的に取り組むことができます。上級医の適切なフィードバックを受けることで、着実に実力を養える環境が整っています。さらに、当院は他職種の方々が優しく、常に相談しやすい雰囲気があります。温かい環境で日々自分自身の成長を感じながら研修することができます。

研修生活について

平日は基本的に17時には業務が終了し帰宅します。やる気がある場合には、自主的に救急外来や病棟業務で患者さんを診るこ

ともできるため自由度が高いです。土日は救急外来の日直(月1回程度)がなければお休みです。休日は自宅ゆっくり過ごしたり、同期で飲んだりと楽しく休日を過ごしています。

病院見学はここを見て

救急科もしくは研修医がローテートしている診療科を見学すると雰囲気がつかみやすいと思います。

○研修ローテーション例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科						外科		産婦人科	小児科	救急	麻酔科
2年次	精神科	地域医療		自由選択								

お問い合わせ先・担当

臨床研修担当部 〒010-8577 秋田市南通みその町3-15 FAX.018-831-9418

☎ 018-833-1122 ✉ meiwajin@meiwakai.or.jp

URL: <https://www.meiwakai.or.jp/nakadori/clinical-training/early-clinical>



大館市立総合病院

当院は、地域唯一の中核病院としてその役割を十分に認識し地域の医療を守っていけるようこれまで活動してきました。当地域は日本でも有数の少子高齢化、医師不足の地域であり、それゆえ医療における最後の砦として、当院の医師たちは覚悟を持って診療にあたり、またその卓越した診療技術を発揮しています。そのため当院での研修は、多くの疾患を網羅的に経験することが可能であり大変貴重です。また、全科オンコール体制にあるため、プライマリーケアのみならず各専門領域の初期対応も経験することができます。



病院概要

- 一般病床数 375床 ●精神病床数 60床 ●感染症病床数 2床 ●結核病床数 6床 ●診療科数 25科
- 休診日 土日祝日、12/29～1/3 ●外来患者数 975人/日 ●入院患者数 267人/日 ●救急患者数 7,673人/年
- 救急搬送数 2,903人/年 ●指導医数 36人 ●1年目研修医 9人 ●2年目研修医 9人

Voices!



研修医

1年次 大石 咲
(秋田県生まれ／弘前大学出身)

指導医

小児科 丹代 諭
(青森県生まれ／弘前大学出身)



▲オリエンテーション 採血練習

▲医療裁判見学 事前レクチャー

指導医からのメッセージ

当院は初期研修に必要なプライマリケアがしっかり学べる病院です。救急外来は研修医が中心となって行いますが、上級医も必ず院内にスタンバイしています。また、専門科がほぼそろっており、適切なフィードバックが受けられます。総合診療科や三次救急医療は八王子医療センター、千葉北総病院と連携して研修できる体制になっています。小児科では特に外来診療研修に力を入れています。弘前大学と秋田大学が連携して診療体制を構築しています。

先輩からのメッセージ

おすすめの研修先です

この病院を研修先に選んだ理由

理由としては、①ファーストタッチが多いこと②自由選択期間が長いことが挙げられます。①当院救急では、軽症から重症まで様々な患者さんが来ますが、全てでファーストタッチに関わることができます。上級医にすぐ相談できる体制なので、安心して救急対応を行うことができます。②座学と実習で臨床の場に出た後では、見え方が違うと感じたことがあると思います。入職後も同じだと思います。自由期間が長いことでより多くの診療科を経験するため、将来の診療科も慎重に選択できます。

研修生活について

基本的に8:30～17:15までの勤務で、呼び出しのある診療科は少ないです。日当直は月3～4回程度で、当直明けは休みが確

保されています。まとまった休日がとれれば旅行などに出かけやすい環境です。やる気次第でどこまでも経験させてもらえるため、一人一人に合った研修生活が送れます。

病院見学はここを見て

見学に来た際は、まずは当院の雰囲気を感じていただければ一番良いと思います。興味があり、かつ研修医がローテートしている診療科を見学するのが良いと思います。研修医室では、研修生活について色々聞くことができますので、ぜひ遊びに来てください。

○研修ローテーション例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	オリエン	内科					救急		外科	小児科	産婦人科	精神科
2年次	地域医療	自由選択										

お問い合わせ先・担当

人事課 〒017-0885 大館市豊町3-1 FAX.0186-42-2055

☎ 0186-42-5370 ✉ jinji@odate-hp.odate.akita.jp

URL: <http://www.odate-hp.odate.akita.jp/med/ctn.html>



能代厚生医療センター

医療圏が非常に広範で、秋田県北部のほぼ全市町村の他に青森県深浦町までの日本海沿岸に及び、小児から高齢者医療、救急から慢性疾患まで多彩な患者さんが集まり、秋田県北部と青森県南部の医療を背負っています。また、この広範な地域における救急患者の70%以上が当院を受診され、幅広い疾患に対するプライマリーケアを修得できます。内科系、外科系、皮膚科、精神科等、多くの分野で施設認定を受けています。



病院概要

- 一般病床数 329床 ●精神病床数 45床 ●感染症病床数 4床 ●診療科数 24科
- 休診日 土日祝日、8/13~14、12/30~1/3 ●外来患者数 676人/日 ●入院患者数 315人/日
- 救急患者数 10,602人/年 ●救急搬送数 2,500人/年 ●指導医数 32人 ●1年目研修医 2人 ●2年目研修医 0人



指導医

血液内科 藤島 直仁
(秋田県生まれ/秋田大学出身)

研修医

1年次 浅利 寛喜
(岩手県生まれ/岩手医科大学出身)



▲BLS講習会の様子

▲マンツーマン指導なので安心

指導医からのメッセージ

このたび新たにプログラム責任者を拝命致しました。能代厚生医療センターは少人数制でアットホームな雰囲気の初期研修を特色としています。研修内容は個々の希望に応じて柔軟に対応致します。初期研修に関して忌憚のないご意見・ご要望をお願い致します。能代厚生医療センターは世界遺産の白神山地が一望できる秋田県の沿岸北部(米代川の河口)に位置しています。幅広い知識・技能を習得するとともに、オフタイムには自然の恩恵を受けた季節感のある食事や美酒を堪能し、釣りやアウトドアを楽しみましょう。ぜひ一度見学にいらしてください。心から歓迎致します。

先輩からのメッセージ

やりたいことを一人占めできる病院です！

この病院を研修先に選んだ理由

給料・福利厚生がいい、精神科病棟があって研修を能代で完結できる、少人数制で手技がたくさんできるなど…理由はたくさんあります。その中で1番のきっかけは救急カンファレンスを見学した際の出来事です。ある先生が研修医に対して「分からなかったら俺たちに遠慮しないで聞きに來い、お前達を指導するのも俺たちの仕事だから」という熱い言葉をかけていて、周りの先生方も深く頷いていました。それを見て「この病院は研修医を一人前に育てようと頑張ってくれるんだ!」と1人で勝手に盛り上がってしまったからです。

研修生活について

平日は緊急手術などがない場合は基本的に5時に帰宅していま

す。土日や夜の呼び出しは自分が希望しなければなりません。逆に言えば、希望すればたくさん呼んでもらえるので個人のやる気や興味に応じて負荷を調節できるのがこの病院の魅力だと感じています。

病院見学はここを見て

挨拶が飛び交う温かい雰囲気を感じて欲しいです! また口コミで自然淘汰されてるのか、能代の居酒屋は美味しいところばかりです。ぜひ懇親会へ!

○研修ローテーション例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	オリエンテーション	内科	内科	内科	内科	内科	内科	内科	外科	救急	麻酔科	産婦人科
2年次	精神科	小児科	地域医療	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択

お問い合わせ先・担当

総務管理課 〒016-0014 能代市落合字上前田地内 FAX.0185-55-0123

☎ 0185-52-3111 ✉ somu@yamamoto-hosp.noshiro.akita.jp

URL: <https://yamamoto-hosp.noshiro.akita.jp/recruit-resident-program.shtml>



由利組合総合病院

秋田県南部沿岸、日本海に面し鳥海山の麓に広がる由利本荘・にかほ二次医療圏(人口約10万人)を対象とする地域中核病院であり、救急から急性期医療、周産期医療、小児医療、在宅医療、へき地医療等、様々な医療分野を手厚くカバーしております。当院の臨床研修指定病院としての歴史は古く(昭和56年指定)、平成16年の臨床研修必修化以前から、秋田大学のみならず、様々な出身大学より研修医を数多く受け入れて来ました。



病院概要

- 一般病床数 399床 ●感染症病床数 4床 ●診療科数 24科 ●休診日 土日祝日、8/13~8/14、12/30~1/3
- 外来患者数 746人/日 ●入院患者数 315人/日 ●救急患者数 10,530人/年 ●救急搬送数 2,782人/年
- 指導医数 37人 ●1年目研修医 8人 ●2年目研修医 9人



指導医

消化器内科 道免 孝洋
(北海道生まれ/秋田大学出身)

研修医

1年次 山田 樹里
(秋田県生まれ/秋田大学出身)



▲見学に来て雰囲気の良さを感じてください ▲研修医勉強会。みんな真剣!

指導医からのメッセージ

当院の初期臨床研修プログラムは、研修医と何度も面談しながら出来るだけ本人の要望を取り入れ、柔軟かつ自由選択性の高いプログラムにしています。診療科の特徴としては、産婦人科と小児科のスタッフが充実し、産婦人科は分娩、手術も多く、偏りなく研修できます。内科希望研修医は手厚いサポートのもとで実践的な研修が可能、外科系希望研修医は本人の希望次第で多くの執刀が可能、他病院とは違う経験が可能です。また、心臓血管外科も研修できます。常勤麻酔科医は4名在籍し、麻酔科も人気があります。

先輩からのメッセージ

最高に雰囲気が良い病院です！

この病院を研修先に選んだ理由

雰囲気が良い。病院見学に訪れた際、挨拶が当たり前のように飛び交う光景には感動を覚えました。その雰囲気の良さはそのまま職場に反映されており、指導医はもちろん、コメディカルの方々からも優しく教えを賜り、日々成長を実感しております。柔軟性の高いプログラム。回る科を暫定で決めておく、途中で変更するなども可能です。たすき掛け制度ももちろんあります。志望科の決まっていない私にとって非常に魅力的でした。研修医室の環境、福利厚生等も恵まれており、この病院を選んで正解でした!

研修生活について

帰宅時間は基本的に17時です。土日基本は休みです。呼び出し等については診療科、指導医の先生によって変わります。有給

休暇等はとても取りやすい雰囲気であり、やる気次第でどこまでも経験させて貰えるため、研修医一人一人に合った研修生活が送れます。

病院見学はここを見て

雰囲気の良さ。挨拶。研修医の働いている様子。研修医室の居心地も是非感じて頂きたいです。見学する科も希望の科が選べるので、どうぞ気軽にお越しください。

○研修ローテーション例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科	内科	内科	内科	内科	内科	小児科	産婦人科	外科	救急	救急	救急
2年次	精神科	地域医療	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択

お問い合わせ先・担当

総務管理課 〒015-8511 由利本荘市川口字家後38 FAX.0184-27-1277

☎ 0184-27-1200 ✉ soumu1@yuri-hospital.honjo.akita.jp

URL: <http://yuri-hospital.honjo.akita.jp/recruit-resident-info.shtml>



本荘第一病院

【サポート】上級医だけでなく、病院として研修医を優しく丁寧にサポートします。【救急対応】救急は一般病院における標準的救急、二次救急医療圏です。【総合診療科/外科】外科的診断/治療だけでなく、内科的疾患も自前で治療を行う総合診療科を併設しています。【地域医療】「地域と手をつなぐ医療」という病院理念が示すように医療は地域と密着しているべきとの考えから、地域を盛り上げるべく種々のイベントも行っています。



病院概要

- 一般病床数 142床
- 診療科数 15科
- 休診日 第4土曜日、日祝日、8/13～14、年末年始
- 外来患者数 415人/日
- 入院患者数 104人/日
- 救急患者数 2,572人/年
- 救急搬送数 800人/年
- 指導医数 15人
- 1年目研修医 1人
- 2年目研修医 0人

Voices!



指導医

外科/
消化器外科、緩和ケア
八木 史生
(京都府生まれ/福井大学出身)

研修医

1年次 **岡本 真志**
(愛知県生まれ/岩手医科大学出身)



▲指導医と共に内視鏡検査(トレーニング) ▲救急外来を担当

指導医からのメッセージ

私は学生の頃から、「診断から看取りまで一貫した医療に従事したい」という思いがありました。しかし、現在の細分化された医療ではなかなか難しい状況です。そんな中で当院に病院見学を行った際に、この病院ならその思いを遂げられそうだと、思いました。患者さんの訴えに耳を傾け、一緒に考え、ともに解決策を考えていく。地域の中規模病院ならではの医療、一緒に経験してみませんか。

先輩からのメッセージ

ここでしか学べない医療がある！

この病院を研修先に選んだ理由

私がこの病院を研修先に選んだ理由は、秋田県臨床研修病院合同説明会に参加させてもらったところ一番指導医と研修医の距離が近いと感じたためです。もちろん、研修医が主体で医療を行うことができる、最初から最後まで患者を診ることができるなど、そういった研修内容でのメリットもありますがそれに関しては他の秋田県の研修病院と同様、あまり大きくは変わらないと考えていました。なので、その中でも最も研修医を必要としてくれると感じられる病院にしようと考えており、本荘第一病院を選びました。

研修生活について

通常業務は朝8時30分から17時までです。もちろん、手術や急患への入院手続きなどで多少遅くなることはありますが毎日という

わけではなく許容範囲内の頻度だと思います。土曜日は科によって午前出勤となり、日曜日は基本的に完全休みとなります。激務というわけではなく、かといって暇というわけでもないほどよい労働環境となっています。

病院見学はここを見て

決して潤沢とは言えない医療資源を駆使して地域医療に貢献する病院全体の姿を見てください。本荘第一病院の地域医療での中規模病院としての創意工夫が見学できます。

○研修ローテーション一例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科						救急			精神科・外科・産婦人科・小児科		
2年次	地域医療	自由選択										

お問い合わせ先・担当

秘書課 〒015-8567 由利本荘市岩瀬下110 FAX.0184-22-0120
☎ 0184-22-0111 ✉ seiran@mail.edinet.ne.jp
URL: <http://www.honjodaiichihp.com/doctor/index.html>



市立角館総合病院

当院は秋田県内陸中央部、江戸時代初期に町割りされた角館武家屋敷周辺に位置しています。3階の医局から1階の外来・検査部門や2階の一般病棟・手術室へは非常にアクセスが良く、機能的に配置された構造です。200床未満の中規模病院で、1学年あたり2名の少人数制の初期研修が特徴です。医局もコンパクトな体制のため、職種や学年の垣根が低く、スタッフ同士の距離が近いアットホームな雰囲気が自慢です。研修科以外の手術参加や検査・手技症例を積めるため、自分のペースで安心して研修に望めます。



病院概要

- 一般病床数 170床
- 精神病床数 28床
- 診療科数 15科
- 休診日 土日祝日、12/29～1/3
- 外来患者数 362人/日
- 入院患者数 110人/日
- 救急患者数 3,566人/年
- 救急搬送数 1,272人/年
- 指導医数 9人
- 1年目研修医 0人
- 2年目研修医 1人

Voices!



指導医

総合診療科 **渡部 健**
(秋田県生まれ/秋田大学出身)

研修医

2年次 **関 孝駿**
(東京都生まれ/杏林大学出身)



▲内視鏡手技の経験値UP! ▲日本赤ひげ大賞の市川晋一先生と在宅医療・医療Mass

指導医からのメッセージ

仙北市をはじめとする地域では高齢化が進み、高齢の患者さんを中心としたcommon diseaseを幅広く経験できます。入院・救急対応はもちろん、プライマリ・ケア中心の外来診療を希望に応じて継続的に学べる環境です。また、たすき掛け研修では2つの大学病院を含む多彩な選択肢があり、研修医の目標に合わせたオーダーメイドのプログラムを組むことができます。さらに、当院はメリハリある勤務体制を大切にしているため、空いた時間には四季折々の自然が楽しめる観光地でリフレッシュできます。「学び」と「暮らし」の両立を重視する方にとって、理想的な環境が整っています。まずは一度、病院見学にお越しください! スタッフ一同お待ちしております。

先輩からのメッセージ

お気軽に見学に来てください!

この病院を研修先に選んだ理由

定員が2人なので、症例の取り合いになることもなく指導医からも丁寧に教えてもらうことができます。見学した時から医局の雰囲気が良く、上級医と研修医の距離が近いことで、どんなことでも聞くことができます。これは、右も左もわからない研修医にとっても良い環境だと感じました。人数が少ない分、やらせてもらえることも多いです。手技は採血やルートなどの基本的なもののから、腹部エコー、胃カメラ、CV挿入、外科を回れば手術など大体のことはやらせてもらえます。積極的に取り組み、忙しく働くこともできますし、マイペースにいきければ自分の時間を確保した働き方もできます。

研修生活について

・帰る時間は科ごとに違いますが、帰りたければ定時で帰ることはできます。

- ・自分は上級医からのフィードバックの時間や質問などで定時を過ぎることはありますが、特別苦に感じることはありません。
- ・自分は飲み会が好きで飲み会に良く参加しているので、週末は大体お酒を飲んでます。
- ・土日は休みなので、秋田の観光地を巡っています。

病院見学はここを見て

- ・実際に研修医がどんなことをしているのか、見てほしいです。
- ・医局の雰囲気の良さやスタッフのフレンドリーなところも感じてみてほしいです。

○研修ローテーション一例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科					精神科	小児科	産婦人科	外科	救急		
2年次	地域医療	自由選択										

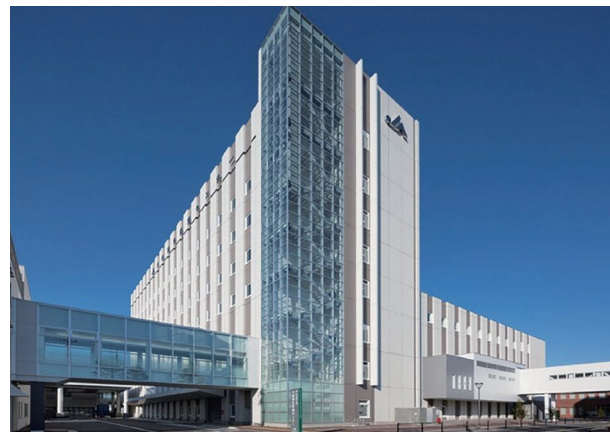
お問い合わせ先・担当

総務管理課 〒014-0394 仙北市角館町岩瀬3番地 FAX.0187-54-2715
☎ 0187-54-2111 ✉ kakubyu-hp@city.semboku.akita.jp
URL: <https://kakunodate-hp.com/news/recruit/intern/>



大曲厚生医療センター

花火のまちとして全国的に有名な大仙市の中心部、大曲駅前徒歩3分の場所に、平成26年新築移転した大規模地域中核病院です。全21診療科を標榜しており幅広い領域の専門的な研修が可能です。手術症例は年間約3000件、令和6年4月から手術支援ロボット「ダヴィンチ」が導入され、最先端の医療技術に触れることができます。病診連携(病院と診療所の連携)や医療・介護連携にも力を入れており、地域住民の健康を守るという使命感を持って診療に取り組んでいます。



病院概要

- 一般病床数 433床
- 感染症病床数 4床
- 診療科数 21科
- 休診日 土日祝日、8/13～8/14、12/30～1/3
- 外来患者数 829人/日
- 入院患者数 381人/日
- 救急患者数 13,724人/年
- 救急搬送数 3,703人/年
- 指導医数 49人
- 1年目研修医 7人
- 2年目研修医 3人



指導医

内科(血液) 渡部 敦
(秋田県生まれ/自治医科大学出身)

研修医

1年次 榎本 水咲
(宮城県生まれ/秋田大学出身)

先輩からのメッセージ

ぜひ大曲で研修を！

この病院を研修先に選んだ理由

地域実習で約1ヶ月、大曲でお世話になりました。研修医の先生方からは毎日すごく楽しいとお話を聞いていましたが、実際に、指導医の先生のもとで研修医の先生が主体となって診療を行っている様子はとても充実して見え、実習が始まって早々に私もここで!と思っていました。入職して約1年、やはり毎日楽しいです。親切的な指導医の先生方やスタッフの方々、指導をいただきながら幅広い症例を経験できること、そして病院周辺に並ぶ居酒屋。おすすめポイントがたくさんあります。

研修生活について

基本的には8時30分から17時までの勤務です。診療科にもよりますが当番でなければ土日はフリーなので、プライベートの時間

も大切にすることができます。救急当直についてですが、1年目後半からは上級医の見学に入るという形で、2年目からは各科上級医のバックアップのもと、研修医主体での診察を行います。

病院見学はここを見て

毎週水曜日、秋田大学救急科の先生が来てくださいます。救急対応の講義を受けた後、先生の指導のもとで1年目研修医が救急外来の日直をしているのでぜひ見学に来てください。

○研修ローテーション一例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科(一般内科・循環器科・消化器科)						救急		外科・小児科・産婦人科・精神科			
2年次	地域医療	一般内科	自由選択・8週相当の救急当直									

お問い合わせ先・担当

総務管理課 〒014-0027 大仙市大曲通町8-65 FAX.0187-63-5406

☎ 0187-63-2111 ✉ info@okmc.jp

URL: <http://www.okmc.jp/c4.shtml>



市立横手病院

当院は明治22年に開設された秋田県で最も歴史のある病院です。中規模病院ではありますが、糖尿病内分泌内科や外科、整形外科も充実しており、特に消化器センターを有する消化器内科は、県内トップクラスの上部下部消化管内視鏡検査数を誇ります。また病状が安定した後も入院療養を継続し安心して在宅復帰できるよう「地域包括ケア病棟」を設置し、地域の皆様に良質な医療を提供できる体制づくりに努めています。



病院概要

- 一般病床数 225床
- 感染症病床数 4床
- 診療科数 16科
- 休診日 土日祝日、12/29～1/3
- 外来患者数 496人/日
- 入院患者数 148人/日
- 救急患者数 5,459人/年
- 救急搬送数 1,264人/年
- 指導医数 22人
- 1年目研修医 3人
- 2年目研修医 4人



研修医

1年次 小松 美結
(秋田県生まれ/秋田大学出身)

指導医

消化器内科 船岡 正人
(秋田県生まれ/秋田大学出身)

先輩からのメッセージ

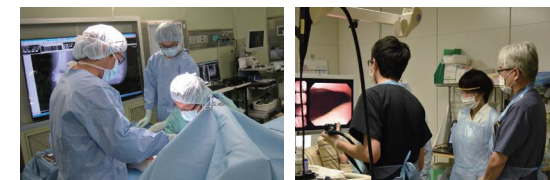
安心できる環境で自分を磨こう

この病院を研修先に選んだ理由

主な理由はふたつあり、ひとつは手技を経験できる場が多いこと、もうひとつは上級医の先生からコメディカルの方々までとにかく全員が優しいことです。当院は研修病院の中では比較的小規模ですが、研修医が少ないからこそその自由度の高さがあり、やりたい手技があればローテ中の科でなくても相談して参加することができます。また、どの科の上級医の先生も非常に親身に対応してくれるので「これ聞いたら怒られるかも」という不安を抱えることなく研修することができます。

研修生活について

基本的には定時の17:15までに業務が終わるように調整していただけますし、定時を過ぎてしまった場合でも18時頃には終了



▲助手として手術に参加

▲指導医と共に内視鏡検査

指導医からのメッセージ

当院は、研修医が経験できる症例・手技が多く、バックアップがしっかりしているのが、プライマリーケアを学び基本手技を習得するには最適な環境です。特に消化器内科では集中して症例を経験することができます。2年目の研修終了時点では、ルーチンの上部・下部内視鏡検査、超音波検査を問題なく行えるようになり、胃粘膜下層剥離術(ESD)も経験できます。また、近年は糖尿病内分泌内科や循環器内科、外科、整形外科も充実しており、後期研修やたすきがけで選択する病院としても定評があります。

できる日がほとんどです。土日も当番の日以外は自由に過ごせるので、県外に旅行に行くこともできます。有給は非常にとりやすく、日数も20日と県内随一です。横手はおいしいご飯屋さんも多いので、充実した休日を過ごせますよ！

病院見学はここを見て

とりあえず実際に見学に来て、雰囲気の良さを感じていただければと思います。横手病院といえば消化器内科というイメージですが、整形外科もおすすです！

○研修ローテーション一例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科						救急	外科	小児科	産婦人科	精神科	
2年次	地域医療	一般内科	自由選択									

お問い合わせ先・担当

総務課 〒013-8602 横手市根岸町5番31号 FAX.0182-36-1782(代表)

☎ 0182-32-5001(代表) ✉ yokote-byoin@city.yokote.lg.jp

URL: <https://www.yokote-mhp.jp/participants/recruitmentclinical>



平鹿総合病院

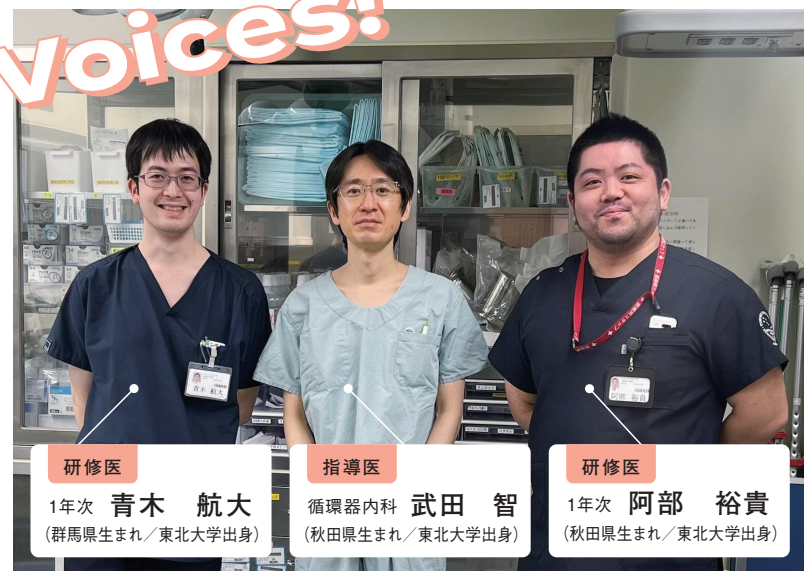
秋田県南部の中核病院として秋田県の救急医療を担っています。当院の研修は、他院と比較して循環器内科・消化器内科・外科の研修期間が長いことが特徴です。それぞれ3ヶ月という期間のローテーションは非常に長く感じるかもしれません。しかし、他の研修病院では研修医が行わないような手技まで指導を受け、経験できることは大きな魅力です。また看護師さんをはじめとするメディカルの皆さんだけでなく、患者さんも優しいというのも良いところです。自分で手を動かして診療に当たる他では味わえないような研修生活を一緒に送ってませんか？

病院概要

- 一般病床数 558床 ●結核病床数 6床 ●診療科数 25科 ●休診日 土日祝日、8/13～8/14、12/30～1/3
- 外来患者数 805人/日 ●入院患者数 327人/日 ●救急患者数 10,025人/年 ●救急搬送数 3,101人/年
- 指導医数 49人 ●1年目研修医 5人 ●2年目研修医 5人



Voices!



研修医

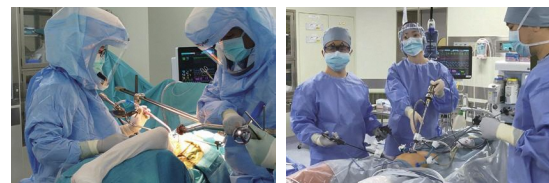
1年次 青木 航大
(群馬県生まれ／東北大学出身)

指導医

循環器内科 武田 智
(秋田県生まれ／東北大学出身)

研修医

1年次 阿部 裕貴
(秋田県生まれ／東北大学出身)



▲整形外科第1助手

▲外科カメラ助手

指導医からのメッセージ

当院の研修は「実践型」の研修です。忙しいですが頼もしい先輩研修医や指導医と一緒に診療していく中で、成長を日々実感できます。様々な症例や主術者としての手術を必要十分な量で経験できるだけでなく、一人の医師として患者さんに向き合う態度や勉強し続ける姿勢も最初の2年間という大事な時期に身に付けることができます。まずは見学に来て研修医が生き生きと研修している様子を見てください。

先輩からのメッセージ

目で見て手を動かして体で覚える平鹿研修

この病院を研修先に選んだ理由

1年目の必修である循環器内科、外科、消化器内科のローテーション期間が長いこと、それらの診療科の手技や知識をしっかりと学べるのが魅力と考えました。また研修医も主治医として臨床に関わっていくため、責任感を持って仕事ができる点にも惹かれました。2年目では必修以外の8ヶ月は自由選択です。将来の自分の希望診療科に向けた準備期間をじっくりと設けることができるのも大きな魅力だと思います。1年上の先輩には7ヶ月間麻酔科を選択するような人もいます。それも全然大丈夫です。

研修生活について

・普段は17時の定時に帰宅しています。当番でなければ帰宅後同期や先輩たちと飲みに行ったりすることも多いです。・休日は

当番でなければ呼ばれることはないです。仙台市や秋田市に買い物に行ったり、横手市内でジムやバレーボールセンターに通ったりする同期もいます。・夜間に呼び出される頻度は診療科によって違いますが、2週間に1回程度も無い気がします。

病院見学はここを見て

循環器内科、外科、消化器内科がおすすめです！研修医が主治医として活躍している様子や、カテテルや手術、内視鏡をやっているのをぜひ見に来てください！

○研修ローテーション一例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	オリエン	内科(循環器内科・消化器内科)					外科	救急(脳外・外科)			自由選択	
2年次	小児科	産婦人科	精神科	地域医療				自由選択				

お問い合わせ先・担当

総務管理課 〒013-8610 横手市前郷字ハツ口3-1 FAX.0182-33-3200

☎ 0182-32-5121 ✉ kensyu@hiraka-hp.yokote.akita.jp

URL: <https://www.hiraka-hp.yokote.akita.jp/recruit-resident-junior.shtml>



雄勝中央病院

地域における中核医療施設・救急指定病院として小児から高齢者までの幅広い疾患に対応し、災害拠点病院として災害医療の機能充実を図っています。一般診療では生活習慣病、慢性疾患はもとより、手術、化学療法から緩和ケアまでのがん治療、周産期医療、小児医療、および透析センターでの人工透析など地域の二次医療を担っております。脳卒中、外傷も多く、初期診療、手術その他の治療を行い、リハビリテーションセンターで機能回復を支援するという一連の診療を行っております。さらに、院内に訪問看護ステーションがあり、地域医療機関と連携し在宅医療にも力を入れています。各種検診など保健予防活動も積極的に行っており、地域に密着した医療を行っております。

病院概要

- 一般病床数 166床 ●感染症病床数 4床 ●診療科数 20科 ●休診日 土日祝日、8/13～8/14、12/30～1/3
- 外来患者数 496人/日 ●入院患者数 160人/日 ●救急患者数 6,528人/年 ●救急搬送数 1,442人/年
- 指導医数 15人 ●1年目研修医 0人 ●2年目研修医 0人



Voices!



指導医

脳神経外科 大塚 聡郎
(長野県生まれ／秋田大学出身)

卒業生

内科 井上 武
(東京都生まれ／帝京大学出身)



▲感染症病床患者のモニター画面確認

▲感染症病床へ状態確認の入室

指導医からのメッセージ

湯沢市は秋田県の最南端の地。穏やかな土地柄で、秋田美人の多い街、お酒が美味しい街です。一方で、人口減少、高齢化、医師不足の最先端の街でもあります。当院は中規模ながら地域の中核病院で、医師不足に悩まされながらも、各科のドクターは個性的であり、かつ仲がよく職場環境はアットホーム。地域医療に突きつけられた(良くも悪くも)現実を実感しつつ、一方では地域医療の奥深さを学ぶ事ができます。日常診療では、人間の有り様を目の当たりにできる事柄が満載で、非常にドキドキさせられます。近い将来に、日本中の地域が迎える局面、実態がここにあります。『地域医療がここにある!』ぜひ当院での研修をご検討ください! 地域の患者さんと一緒に医療を考えてみませんか?!

先輩からのメッセージ

自由な研修生活を

この病院を研修先に選んだ理由

私は東京出身です。研修に当院を選んだのは、病院説明会で当時の院長と話し合い意気投合して当院を選びました。

研修生活について

最初は方言に大変苦労しました。「まぐまぐしい」と話される患者様に戸惑う自分を看護師さんが翻訳してくれることが度々ありました。わからないときは「んだ」と話すコミュニケーションが捗ることを学びました。研修医時代を思い返すと自分の至らない点を日々痛感するのですが、研修医が一人になることなく、その都度上級医のフィードバックを受けられるため、スムーズにスキルアップすることができます。また、各科の垣根が低く、他科にコンサルタントしやすいことも当院の特徴です。

病院見学はここを見て

当院の雰囲気を感じていただければ一番良いと思います。当院は湯沢雄勝地域の医療を担う中核病院です。研修医の大きな仕事の一つに救急外来での当直業務があります。この地域の救急医療の最後の砦として位置し、疾患や重症度を問わず、幅広く患者さんを診られることも当院の強みです。

○研修ローテーション一例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1年次	内科系(24週)						外科	小児科	産婦人科	救急(12週)			精神科
2年次	地域医療	自由選択											

お問い合わせ先・担当

総務管理課 〒012-0055 湯沢市山田勇ヶ岡25 FAX.0183-73-3749

☎ 0183-73-2171 ✉ ogachi-1@lily.ocn.ne.jp

URL: <http://www.ogachi-hsp.jp/recruit-resident-program-02.shtml>



秋田県
臨床研修病院
特徴一覧

各病院の研修協力病院・施設一覧は
こちらからご覧下さい！



臨床研修病院 特徴一覧	プログラム			当 直				
	自由選択	独自の必修科	県外協力病院	当直体制	当直回数	当直時間	当直明け	ファーストタッチ
秋田大学医学部附属病院	48週	—	○東京科学大学病院	1年次：オンコール体制 2年次：オンコール体制	4回	17:00～8:30 (オンコール)	通常勤務	日直時：5回 当直時：5回
市立秋田総合病院	48週	麻酔科4週 救急12週(救急8週＋当直)	—	1年次：副直のみ 2年次：当直業務あり(上級医がサポート)	4回	当直／17:00～8:30 副直／17:00～22:00	当直：完全休暇 副直：通常勤務	当直時：5回
秋田赤十字病院	48週	救急12週(救急8週＋当直)	○置戸赤十字病院(北海道) ○礼文町国民健康保険船舶診療所(北海道)	研修医2名(1年次、2年次) 指導医(内科系・外科系)の計4名体制	5回	宿直／17:00～22:00 日直／8:30～17:00	通常勤務	日直時：10回 当直時：6回
秋田厚生医療センター	36週	外科8週、地域医療8週、麻酔科4週、 救急12週(救急8週＋当直)	—	1年次：上級医と共に(春は夜間研修のみ) 2年次：上級医と共に	2～4回	当直／16:30～9:00 夜間研修／17:00～22:00	当直：完全休暇 夜研修：通常勤務	日直時：10回 当直時：15回
中通総合病院	36週	外科8週、地域医療8週 救急12週(救4週＋救急麻酔4週＋当直)	—	1年次：3名体制(研修医1名、上級医2名) 2年次：3名体制(研修医1名、上級医2名)	3～4回	22:00～8:45	休暇	日直時：10回 当直時：5回
大館市立総合病院	48週	救急12週(救急8週＋当直)	○弘前大学医学部附属病院 ○日本医科大学千葉北総病院 ○東京医科大学八王子医療センター ○沖縄県立八重山病院 他	1年次：上級医1名と研修医1名 2年次：上級医1名と研修医1名	3～5回	17:15～8:30	勤務免除	日直時：9回 当直時：12回
能代厚生医療センター	34週	内科35週、外科5週 救急12週(救5週＋救急麻酔5週＋当直)	○岩手医科大学医学部附属病院 ○宇久診療所(長崎県)	1年次：上級医と一緒に 2年次：研修医1人体制	3～4回	17:00～8:30	休暇	日直時：10回 当直時：5回
由利組合総合病院	40週	救急12週(救急8週＋当直)	○東北大学	1年次：A当直のみ(上級医1名の見学介助) 2年次：B当直を一人体制	最大4回	A当直／17:00～22:00 B当直／22:00～8:30	勤務免除	当直時：5回
本荘第一病院	40週	救急12週＋当直	○礼文町国民健康保険船舶診療所	1年次：指導医とともに副当直医として当直 2年次：指導医のバックアップの元で当直	2～3回	17:00～8:30 途中仮眠あり	午後半日休暇	日直時：1～3回 当直時：1～8回
市立角館総合病院	48週	救急12週＋当直	○岩手医科大学附属病院	1年次：指導医と一緒に 2年次：指導医と一緒に(または指導医院内待機)	最大2回	17:00～8:00	休暇または 半日休暇	日直時：10回 当直時：5回
大曲厚生医療センター	44週	救急12週(救急8週＋当直)	○東京ベイ・浦安市川医療センター (希望者に4～8週)	1年次：後半より上級医と一緒に見習い当直 2年次：研修医1人体制(指導医は待機)	3～4回	第一当直／21:00～8:30 第二当直／17:00～21:00	第一当直者は休暇	日直時：— 当直時：10回
市立横手病院	48週	小児科8週 救急12週(救急4週＋当直)	—	1年次：8月～見学、10月～指導医と共に22時まで、 1月～指導医と共に翌朝まで 2年次：研修医1人体制(指導医オンコール)、 ※CPA患者搬送時は、自動的に指導医が呼び出されます。	(2年次) 最大4回	17:15～8:30	勤務免除	日直時：— 当直時：7回
平鹿総合病院	44週	救急12週 (外科8週＋脳神経外科4週)	○東北大学病院	1年次：指導医と一緒に 2年次：A直は指導医と一緒に B直は研修医1人体制(指導医オンコール待機)	3～4回	A当直／17:00～22:00 B当直／22:00～8:30	A当直：通常勤務 B当直：休暇可能	日直時：5～8回 当直時：5～8回
雄勝中央病院	48週	—	○ニセコ羊蹄広域 倶知安厚生病院 ○岩手県立宮古病院 ○日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第一病院 ○岩手県立山田病院	—	3～4回	17:00～8:30	休暇可能	—

秋田県
臨床研修病院
特徴一覧

特徴一覧	処遇・待遇				処遇・待遇	研修医の出身大学	研修修了後の進路		
	給与・賞与(税込)		手 当	休日・休暇	宿 舎	学会・研究会等への参加支援	(過去5年)	(サブスベまたは専門領域、過去3年)	
秋田大学医学部附属病院	1年次	給与 賞与 410,000円/月 年2回	通勤手当	●有給休暇(採用時5日、6ヶ月経過後10日) ●夏季休暇(6日)●その他特別休暇	有	病院敷地内、平成23年3月内部全面リニューアル、2LDK、家賃25,307円／月、駐車場料金3,950円／月、共益費別途	参加費・旅費補助	○秋田大学 ○東北医科薬科大学 ○帝京大学 ○国際医療福祉大学 ○岩手医科大学 ○杏林大学 ○東京女子大学 ○愛知医科大学	○内科(循環器・呼吸器・血液・腫瘍) ○外科(消化器) ○皮膚科 ○形成外科 ○耳鼻咽喉科 ○放射線科 ○救急科 ○法医学
	2年次	給与 賞与 410,000円/月 年2回							
市立秋田総合病院	1年次	給与 賞与 400,000円/月 678,000円/年	住居、副直、 当直、 時間外手当	●有給休暇(1年次15日、2年次16日)●夏期休暇(6月～10月の間に5日)●年末年始	無	ただし、住宅手当支給有り	参加費・旅費支給	○秋田大学 ○東北医科薬科大学	○内科(循環器・消化器・神経・血液・糖尿病代謝) ○小児科 ○皮膚科 ○精神科 ○外科 ○産婦人科 ○整形外科 ○泌尿器科 ○放射線科 ○麻酔科 ○救急科 ○病理診断科
	2年次	給与 賞与 450,000円/月 1,035,000円/年							
秋田赤十字病院	1年次	給与 賞与 400,000円/月 100,000円/年	時間外、当直、 通勤、住居手当 など	●有給休暇 1年次:13日 2年次:15日	有	2～3LDK、バス・トイレ、冷暖房完備 自己負担額35,000～41,500円、 病院までの距離2Km	参加費・旅費補助	○秋田大学 ○旭川医科大学 ○札幌医科大学 ○東北医科薬科大学 ○東北大学 ○山形大学 ○新潟大学 ○金沢大学 ○自治医科大学 ○東京女子医科大学	○内科(神経・循環器・血液・呼吸器・消化器) ○小児科 ○精神科 ○外科(消化器・乳腺・泌尿器・整形) ○産婦人科 ○耳鼻咽喉科 ○皮膚科 ○放射線科 ○麻酔 ○救急科 ○総合診療科
	2年次	給与 賞与 450,000円/月 100,000円/年							
秋田厚生医療センター	1年次	給与 賞与 502,800円/月 761,124円/年	時間外、 当直手当など	●有給休暇(1年次10日、2年次20日)●特別休暇(夏期休暇1.5日結婚休暇、忌引)など	有	病院借上げ住宅 50,000円/月まで病院負担	旅費支給	○秋田大学 ○岩手医科大学 ○東北医科薬科大学 ○北里大学 ○獨協医科大学 ○自治医科大学	○内科(循環器・消化器・血液・呼吸器・糖尿病代謝) ○小児科 ○外科(消化器・呼吸器) ○整形外科 ○眼科 ○麻酔科 ○皮膚科 ○産婦人科 ○総合内科 ○救急科 ○泌尿器科
	2年次	給与 賞与 534,400円/月 1,250,400円/年							
中通総合病院	1年次	給与 賞与 418,500円/月 845,775円/年	時間外、当直、 通勤、住宅 緊急呼出手当 など	●有給休暇(1年次10日、2年次12日)●年末年始休暇(6日)●特別休暇など	有	2DKマンション 自己負担月額1万円、病院まで徒歩5分	旅費支給	○秋田大学 ○獨協医科大学 ○東京女子医科大学 ○大阪大学 ○弘前大学 ○埼玉医科大学 ○産業医科大学	○内科(糖尿病代謝) ○外科(心臓血管外科) ○整形外科 ○放射線科 ○精神科 ○産婦人科
	2年次	給与 賞与 436,000円/月 1,144,000円/年							
大館市立総合病院	1年次	給与 賞与 536,800円/月 1,195,992円/年	時間外、当直、 通勤、住居、 臨床研修医 検診業務手当	●有給休暇(1年次20日、2年次20日)●夏季休暇(4日)、●年末年始休暇●特別休暇	無	マンション等を斡旋 家賃の55%を個人が負担 残り45%を病院が負担	旅費支給	○秋田大学 ○弘前大学	○内科(循環器・糖尿病代謝・消化器・呼吸器) ○小児科 ○精神科 ○外科(消化器) ○産婦人科 ○眼科 ○耳鼻咽喉科 ○麻酔科 ○リハビリテーション科 ○総合診療科
	2年次	給与 賞与 550,500円/月 1,535,250円/年							
能代厚生医療センター	1年次	給与 賞与 502,800円/月 761,124円/年	時間外、 当直手当など	●有給休暇(1年次10日、2年次20日)●特別休暇(夏期休暇1.5日、結婚休暇、忌引など)	有	病院借上げ住宅 50,000円/月まで病院負担	年3回まで 参加費・旅費・宿泊費支給	○秋田大学 ○岩手医科大学 ○帝京大学 ○岡山大学	○内科(循環器) ○皮膚科 ○精神科 ○形成外科 ○産婦人科 ○泌尿器科 ○脳神経外科 ○麻酔科
	2年次	給与 賞与 534,400円/月 1,250,400円/年							
由利組合総合病院	1年次	給与 賞与 502,800円/月 761,124円/年	時間外、 当直手当など	●有給休暇(1年次10日、2年次20日)●特別休暇(夏期休暇1.5日、結婚休暇、忌引など)	有	病院借上げ住宅 50,000円/月まで病院負担	旅費・参加費支給	○秋田大学 ○東北大学 ○東北医科薬科大学 ○福島県立医科大学 ○筑波大学 ○帝京大学 ○日本大学 ○聖マリアンナ医科大学 ○金沢医科大学 ○近畿大学 ○神戸大学	○内科(消化器・糖尿病代謝・循環器) ○小児科 ○産婦人科 ○外科 ○脳神経外科 ○整形外科 ○泌尿器科 ○麻酔科 ○放射線科 ○精神科
	2年次	給与 賞与 534,400円/月 1,250,400円/年							
本荘第一病院	1年次	給与 賞与 550,000円/月 360,000円/年	当直、住居、 学会等出張手当	●有給休暇(1年次10日、2年次11日)●特別休暇(夏季休暇、年末年始、結婚休暇、忌引きなど)	有	病院借上げ住宅	旅費・参加費支給	○秋田大学 ○関西医科大学 ○岩手医科大学	○内科(消化器) ○外科(消化器・心臓血管) ○整形外科 ○眼科 ○皮膚科
	2年次	給与 賞与 570,000円/月 360,000円/年							
市立角館総合病院	1年次	給与 賞与 699,600円/月 871,286円/年	医師、時間外、 宿日直、業務、 通勤、住居手当 など	●有給休暇(1年次10日、2年次11日)●特別休暇(リフレッシュ休暇5日、結婚休暇、年末年始休暇など)	有	病院借上げ住宅 家賃の25%を個人が負担	旅費・参加費支給	○秋田大学 ○杏林大学 ○東京大学 ○九州大学 ○獨協医科大学 ○東北医科薬科大学 ○弘前大学	○救急科 ○血液内科 ○麻酔科 ○内科 ○精神科 ○整形外科
	2年次	給与 賞与 710,300円/月 1,381,380円/年							
大曲厚生医療センター	1年次	給与 賞与 502,800円/月 761,124円/年	時間外、 当直手当など	●有給休暇(1年次10日、2年次20日)●特別休暇(夏期休暇1.5日、結婚休暇、忌引など)	有	病院借上げ住宅 50,000円/月まで病院負担	旅費・参加費支給	○秋田大学 ○東北医科薬科大学 ○岩手医科大学	○整形外科 ○耳鼻咽喉科 ○泌尿器科 ○麻酔科 ○循環器内科 ○脳神経外科
	2年次	給与 賞与 534,400円/月 1,250,400円/年							
市立横手病院	1年次	給与 賞与 510,000円/月 825,000円/年	時間外、休日、 夜間、宿日直、 通勤手当など	●有給休暇(20日) ●特別休暇 (夏季、結婚、忌引など)	有	病院借上げ住宅 ●単身世帯 60,000円/月まで病院負担 ●同居の配偶者のある世帯 80,000円/月まで病院負担	交通費、宿泊費、日当、 参加費支給	○秋田大学 ○岩手医科大学 ○日本医科大学 ○九州大学	○内科(消化器・糖尿病代謝・循環器) ○産婦人科 ○整形外科
	2年次	給与 賞与 540,000円/月 875,000円/年							
平鹿総合病院	1年次	給与 賞与 502,800円/月 761,124円/年	時間外、 当直手当など	●有給休暇(1年次10日、2年次20日)●特別休暇(夏期休暇1.5日、結婚休暇、忌引など)	有	病院借上げ住宅 50,000円/月まで病院負担	旅費・参加費支給	○秋田大学 ○東北大学 ○北里大学 ○ハンガリーセゲド大学 ○東北医科薬科大	○内科(消化器・循環器) ○外科(消化器) ○脳神経外科 ○形成外科 ○産婦人科・小児科
	2年次	給与 賞与 534,400円/月 1,250,400円/年							
雄勝中央病院	1年次	給与 賞与 502,800円/月 761,124円/年	時間外、 当直手当など	●有給休暇(1年次10日、2年次20日)●特別休暇(夏期休暇1.5日、結婚休暇、忌引など)	有	病院借上げ住宅 50,000円/月まで病院負担	旅費・参加費支給	○弘前大学 ○東北大学	○総合診療科
	2年次	給与 賞与 534,400円/月 1,250,400円/年							

秋田県 臨床研修病院 特徴一覽

臨床研修病院 特徴一覧	募集要項			病院見学	
	募集定員	試験内容	試験日	見学申込	旅費補助
秋田大学医学部附属病院	16人	書類選考 及び面接	7月～8月 (3回実施)	見学の 2週間前まで	なし
市立秋田総合病院	10人	小論文、面接	8月中旬～下旬	随時	あり
秋田赤十字病院	8人	小論文、面接	7月上旬～8月下旬 (複数回実施)	随時	あり
秋田厚生医療センター	10人	面接	7月～8月 随時実施	1週間前まで	あり
中通総合病院	8人	面接	7月下旬～8月下旬	2週間前まで	あり
大館市立総合病院	9人	書類審査 及び面接	8月上旬から随時	1週間前まで	あり
能代厚生医療センター	5人	面接	8月中旬から下旬	2週間前まで	あり
由利組合総合病院	8人	面接	5月から9月 随時実施	前日まで	あり
本荘第一病院	3人	面接	随時	随時、 ご相談ください	あり
市立角館総合病院	2人	面接	8月～9月に実施	見学の 2週間前まで	あり
大曲厚生医療センター	8人	面接	8月中旬から下旬 (1～2回)	見学の 2週間前まで	あり
市立横手病院	4人	面接	8月上旬から随時	見学の 2週間前まで	あり
平鹿総合病院	8人	面接	7月～8月中旬	2週間前まで	あり
雄勝中央病院	2人	面接	随時	随時、 ご相談ください	あり

病院見学 アクセスサービス

広い秋田県を
効率よく周れます♪

広い秋田県を
効率よく周れます♪

皆さんのご希望に応じて、1日でも！数日間のスケジュールでも見学可能！

秋田県を熟知したスタッフが、
効率的に複数の臨床研修病院を見学したい
医学生(既卒含む)をサポートします！

県外医学生の場合 **見学先病院の旅費の補助が利用できます！**

対象病院 秋田県内14臨床研修病院

・秋田大学医学部附属病院 ・市立秋田総合病院 ・秋田赤十字病院
・秋田厚生医療センター ・中通総合病院 ・大館市立総合病院
・能代厚生医療センター ・由利組合総合病院 ・本荘第一病院
・市立角館総合病院 ・大曲厚生医療センター ・市立横手病院
・平鹿総合病院 ・雄勝中央病院

申込方法 あぎたの医療情報総合サイト「みてたんせ」内の申込フォームよりお申込みください。

<https://common3.pref.akita.lg.jp/ishikakuho/student/access> →

※原則、前日までに秋田に到着してください。また、交通・宿泊に関する予約・手配はご本人でお願いいたしますが、時期により困難な場合等は事務局へご相談ください。

〈お問い合わせ〉 秋田県臨床研修協議会事務局(秋田県庁医療人材対策室内) TEL. 018-860-1410 E-mail. ishikakuho@pref.akita.lg.jp

CHANGE! FROM AKITA

あきた医師総合支援センターは、秋田で活躍するドクターの皆さんが、安心してキャリア形成を充実できるように全力でサポートしています。

大学・県内医療機関と国内外の教育／研修機関を直結して、卒前教育、初期および専門研修、各分野の診療、チーム医療の充実など、キャリア形成と医療の質向上を目的としたセミナー開催を推進しています。

セミナー開催



各種シミュレータや模擬患者を用いた超音波セミナー／救急エコーセミナー、CVCセミナー、縫合・吻合セミナーなど医学生・研修医向けから指導医向けアップデートまで多岐に渡り開催しています。

研修・学会参加サポート



ハワイ大学SimTiki シミュレーションセンターで実施されるJP Resident Course参加、シミュレーション教育の基礎からプログラム開発までを学ぶ指導者養成セミナー参加を支援しています。キャリア形成スキルを高める国内外の学会への参加も支援しています。

国内外の教育／研修機関と連携



病室を再現した施設と高機能シミュレータ・AV機器を用いて、国内外の大学・医療機関との遠隔地シミュレーショントレーニングが可能です。

医療教育連携



各種多職種連携教育／シミュレーショントレーニング、出張トレーニングによるスキルアップデートなど、県内医療機関の教育・研修体制の充実を推進しています。

秋田大学と秋田県が連携し、医師・医療関係者への支援情報として多彩なコンテンツを発信しています!!



AKITA MEDICAL DOCTOR SUPPORT CENTER

あきた医師
総合支援センター

〒010-0041 秋田県秋田市広面字蓬泊44番2
(秋田大学医学部附属病院シミュレーション教育センター1階)
TEL. 018-884-6430 FAX. 018-884-6457
E-mail. info@akitamd-support.com URL. <https://akitamd.com>

